

# 腎愛会 透析 AtoZ

## ■オンライン HDF とサイトカイン

患者様の血液が透析膜と接触すると、補体※の分子構造が変化し、活性化されます。その活性化経路には古典的経路 (classical pass way) と副経路 (alternative pass way) が知られています。活性化した補体は、単球やマクロファージを活性化させます。活性化された単球やマクロファージは、サイトカインを産生します。透析患者におけるサイトカインの増加は、動脈硬化病変の進展、栄養障害、慢性炎症に大きく影響し、患者様の生命予後に悪影響を及ぼします。サイトカインを減らすには、透析液の徹底的な清浄化や生体適合性の良いダイアライザーの使用などが必要です。そこで私達が注目しているのがオンライン HDF です。

オンライン HDF は、サイトカインの効率的な除去が可能です。腎愛会では、エンドトキシン検出限界以下を維持するほどの水質を保ち、オンライン HDF を行うのに最適な環境を用意しております。

今後もこのような取り組みを続けることで、患者様の健康維持に努めてまいります。

※補体は食細胞による病原菌の食作用の促進や、病原菌の細胞膜に孔を開けるなど、病原菌排除に役立っている。同じような働きをする抗体の働きを補佐するという意味から補体と命名された。

